

# 桐生大学生とまちづくり討論会を開催!!

桐生市議会では、議会基本条例に基づき、積極的な市民協議の場を開設することを目的として、まちづくり討論会を実施しています。

今回は、桐生大学の学生 21 人と議員 22 人が地域の現状や課題等について語り合う討論会が、6 月 23 日（金）に桐生大学キャンパスで開催されました。

たくさんの貴重なご意見や要望をいただくことができましたので、今後のまちづくりに生かしていきたいと思ひます。



## 大学生が思っていること…

**議員** Q. 大学を卒業後、地元で働きますか？その理由は？

**学生** A. ●保健師として市役所で地域の方を対象に保健活動をしていきたい。  
●市外出身だが、人も優しく環境も良いので、桐生市で働きたい。  
●東京の専門学校に行き、その後、帰って来て起業したい。

**議員** Q. この地域の良いところ、悪いところは？

**学生** A. ○…お年寄りの活動や意識が盛んであり、高齢者の住みやすいまち。駅から近いところに高校などが多い。伝統を大切にしている。電車の路線がたくさんある。桐生八木節まつりの盛り上がり。  
×…外灯が少なく危ない。まちなかにおしゃれな店が増えてきたが、まだまだシャッター街。最低限の物は買えるが、商店街などの活気がない。バスや電車の本数が少なく終電も早い。交通の便が悪い。本町など駐車場が少ない。ショッピングモールがないので遊びに行きづらい。

**議員** Q. どのような取り組みがあれば政治や市議会に対して興味を持てますか？

**学生** A. ●議員がどのような取り組みをしているか若い世代にはわからない。議会だよりのほか、SNSでもう少し活動を発信するといいいのではないか。  
●選挙のときなど、難しい言葉が多いので、もっとわかりやすくするのもいいのではないか。



## 第21回議会報告会・意見交換会のお知らせ

**日時** 平成29年8月22日(火)  
午後6時30分～午後7時40分

**場所** 北公民館

参加いただいた桐生大学生の皆さま大変ありがとうございました。



# 「議会改革度調査2016」ランキング 桐生市議会全国17位

全国の地方議会の議会改革度を調査する早稲田大学マニフェスト研究所の「議会改革度調査2016」において、桐生市議会が全国で17位にランクインしました。

この調査は、早稲田大学マニフェスト研究所が日本全国の都道府県議会・市区町村議会を対象に2010年から実施しているもので、今回で7回目になります。議会が果たすべき役割として3つの柱、(1)情報公開、(2)住民参加、(3)議会機能強化、それぞれの議会改革の度合を数値化し、ランキングや分析結果、提言を出しています。

今回は全国の地方議会のうち、1,347議会が回答(回答率75.3%)、桐生市議会は前年度の148位から17位と大きくランクアップしました。

これは、常任委員会の積極的な調査活動、議会の災害対応指針の作成、政務活動費の収支報告書や視察報告書のホームページ公開、大学生や中学生の職場体験の受け入れなどの新たな取り組みが大きく評価されたものと思われます。市民の声を反映できる議会を目指し、さまざまに取り組んできた成果が、今回の数値に表れたものと理解しています。これからも「いちばん身近な頼れる議会」を目指して、よりよい仕組みづくりを進めるため議会一丸となって頑張ります。

## 「議会改革度調査2016」全体ランキングTOP20

順位	市議会名
1位	北海道 芽室町議会
2位	滋賀県 大津市議会
3位	三重県 四日市市議会
4位	石川県 加賀市議会
5位	福島県 会津若松市議会
6位	大阪府議会
7位	大阪府 堺市議会
8位	三重県 鳥羽市議会
9位	新潟県 上越市議会
10位	京都市会
11位	神奈川県 茅ヶ崎市議会
12位	兵庫県議会
13位	北海道 栗山町議会
14位	兵庫県 西脇市議会
15位	栃木県 那須塩原市議会
16位	東京都 町田市議会
17位	群馬県 桐生市議会
18位	茨城県 取手市議会
19位	岐阜県 可児市議会
20位	京都府 福知山市議会



職場体験受け入れ



議会報告会・意見交換会の開催



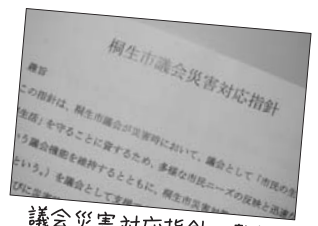
政務活動費の公開



まちづくり討論会の開催



市長に政策提言を提出



議会災害対応指針の整備

調査：早稲田大学マニフェスト研究所 議会改革調査部会